



神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

公認心理師資格関連授業「心理実習」

NEWS LETTER

vol.05
2021.10.11

西宮市立こども未来センターで 実習を行いました

2021年9月3日 13時~15時

西宮市立こども未来センターは、**福祉・教育・医療が連携**し、18歳までの子どもの育ちや発達の相談や、子どもの運動面ほか遅れなどについての診療、心身の発達に課題のある未就学児を対象に通園療育を行っており、学校や関係機関などの連携による支援も行われています。



必要な支援を行う難しさ

施設内の案内後に、質疑応答の時間を取っていただき、学生たちからは、事前指導で学んだことや、施設の見学や先生方のお話を踏まえて、たくさんの質問が学生から出されました。

学生からの質問に、繁田先生と診療事業課課長の谷口祐子様、親身になってお答えいただき、充実した時間となりました。

繁田先生からは、西宮市立こども未来センターで働くやりがいや、必要な時に必要な支援を行う難しさについてもお話いただきました。



施設内の視察



心理士の繁田明子先生と日野暢久先生に、西宮市立こども未来センターの施設内をご説明していただきながら、案内いただきました。

実際に使用されている発達検査室や作業療法室などを見るができ、学生たちにとって貴重な機会となりました。

新型コロナウイルスの感染が広がっている中、ご協力いただきました、西宮市立こども未来センターの繁田先生、日野先生、谷口課長様には心より感謝申し上げます。



神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

公認心理師資格関連授業「心理実習」

NEWS LETTER

vol.06
2021.10.11

大阪大学医学部附属病院 子どもの診療センター実習を行いました

公認心理師・臨床心理士の山本知加先生より、**大阪大学医学部附属病院の子どものこころの診療センター**で働く公認心理師の仕事についてご講義いただきました。

実際の初回診察場面を取り上げていただき、**発達外来や睡眠外来**で医師や心理師がどのように関わっているのかを学ばせていただきました。

また、自閉症診断のために実際に使用されている検査道具（**ADOS**）も見せていただき、学生にとって貴重な時間となりました。

2021年9月17日 13時～16時



PSWとの連携

質疑応答の時間では、センターの専任心理師およびPSWの森愛実先生も加わっていただき、事前指導で学んだことや先生方からのお話を踏まえた学生たちからの質問に、山本先生や森先生が親身になってお答えくださいました。発達検査の結果を親御さんにフィードバックする際に気を付けていることや、病院内の他部門や他機関との連携で気を付けていることや難しさなどをお話しいただきました。



行動観察ルームの視察



最後に、実際に小学生を対象に行っているSST（ソーシャルスキル・トレーニング）や睡眠学習についてご講義される時の資料を見せていただきました。また、使用されている検査室を見学させていただきました。

大変お忙しい中、ご協力いただきました、大阪大学医学部附属病院子どものこころの診療センターの山本知加先生、森愛実先生に心より感謝申し上げます。



神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

公認心理師資格関連授業「心理実習」

NEWS LETTER

vol.07
2021.11.01

大学院連合メンタルヘルスセンター 実習を行いました

NPO法人 大学院連合メンタルヘルスセンター (MHC) は、働く人がいきいきと働くことができる社会の現実に向けて、メンタルヘルスの分野から法人や団体等にセミナー事業を実施されており、事業所へのストレスチェックや相談業務も行われています。また、心理学専攻の学部生や大学院生を対象とした実習も実施されており、メンタルヘルスに対する支援を行う公認心理師、臨床心理士等の養成および支援をされています。

2021年10月26日 9時~12時



現場を知ることの大切さ

大学院連合メンタルヘルスセンター代表理事の三戸秀樹先生より、まず労働に関する歴史や労働へ向けた心理学応用などについてご講義いただきました。また、働く人たちのメンタル不調は現場で起こっており、その現場を観察することの重要性、現実を知ることの大切さを学ばせていただきました。

次に、大学院連合メンタルヘルスセンターの活動についてご講義いただき、大学院連合メンタルヘルスセンターがどのような活動を行っているのかなどをお話していただきました。



働く人たちへの心理支援



最後に、質疑応答の時間では事前指導で学んだことや三戸先生のお話を踏まえた学生たちからの質問に、三戸先生が親身になってお答えくださいました。働く人を支援するためには、社会状況の現実について把握し、考えることが大切であることをお話していただきました。

大変お忙しい中、ご協力いただきました、大学院連合メンタルヘルスセンターの三戸秀樹先生に心より感謝申し上げます。



神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

公認心理師資格関連授業「心理実習」

NEWS LETTER

vol.08
2021.11.22

神戸アドベンチスト病院にて 実習を行いました

2021年11月16日 9時～12時

神戸アドベンチスト病院は、キリスト教に基づく全人的医療を目指す総合医療機関で、「**キリストの愛と確かな医療をもって心と体のいやしをめざす**」ことを病院理念とされています。今回は、神戸アドベンチスト病院のホスピス病棟へ実習に伺いました。ホスピス病棟は1992年に「**兵庫県初のホスピス（緩和ケア病棟）**」として開設された由緒ある施設です。



チームで患者様をケアし、支える

神戸アドベンチスト病院名誉院長・ホスピス科部長の山形謙二先生より、ホスピスと全人的ケアについてご講義いただきました。患者様にとって一番大切なものを尊重し、患者様の言葉に耳を傾けながら、「**その人らしさを支えるケア**」を大事にされていることを学ばせていただきました。その後、質疑応答の時間では、事前指導で学んだことや山形先生のお話を踏まえた学生たちからの質問に、山形先生と看護師長の森本美香様が親身になってお答えくださいました。

次に、チャプレン（病院付牧師）の吉田浩行先生にホスピス病棟で行われている**ディグニティ・セラピー（尊厳療法）**や院内での先生の働きについてお話ししていただきました。



最後まで希望を支えることの大切さ



最後に、看護師長の森本様よりホスピス病棟での看護についてご講義いただきました。**最後まで患者様の希望を支えることやコロナの影響によるケアの質の維持の難しさ**について学ばせていただきました。その後、森本様と緩和ケア認定看護師の高木佳恵様より院内をご説明していただきながら、ホスピス病棟内の見学をさせていただきました。

大変お忙しい中、ご協力いただきました、神戸アドベンチスト病院のみなさまに心より感謝申し上げます。



神戸女学院大学

人間科学部 心理・行動科学科

公認心理師資格関連授業「心理実習」

NEWS LETTER

vol.09

2021.12.20

「心理実習」1期生の実習発表会を行いました

今年度から公認心理師資格に関する「心理実習」の授業がスタートしました。12月14日に「心理実習」の1期生の実習発表会を行いました。

「心理実習」授業では、**年間を通して8か所の外部実習**を行っています。

まず、外部実習に伺った8施設についての発表を行いました。各施設1名が担当し、8名の受講生が**施設の概要**や、**施設の社会的役割**、**心理職の仕事内容**、**多職種連携**について、**現場で学んだこと**などを発表しました。

2021年12月14日 9時20分～12時30分



座学とは違い、現場で学ぶことができる

次に、現場で学んだことについて受講生3名が発表しました。

発表者からは、座学だけでは学ぶことのできない**現場の空気感**や、現場で**心理職として働かれている方々の生の声**など実践的に学ぶことができたということや、将来に向けて自分の学びを**希望の分野で働くための下地作り**として活かしていくということ、多職種と連携する時は、**自分の意見を相手に押し付けず、広い視野で物事を捉えていくことが大切だ**と思ったということなど、発表者それぞれが、「心理実習」で学び、考えたことを交えながら発表していました。



自分のペースを見つけることの大切さ



最後に、グループ学習・プレゼンで学んだこと、これから「心理実習」を受講する後輩へのメッセージについて受講生2名が発表しました。

発表者からは、グループで活動するからこそ、**自分にはない考えを吸収**したり、**考えを共有**したりすることで、**より様々なことに興味・関心をもつことができた**ことや、一人ひとり取り組む時間や方法が異なるため、**自分のペースを見つけることが大事**であるということなどが話されました。グループ学習やプレゼンで工夫したこと、実習期間中に気を付けたことなど、1期生が経験し、感じたことなどを発表しました。

「心理実習」1期生の実習発表会の詳しい様子は、心理・行動科学科の学生は、Moodleの「資格関連：公認心理師」トピック内でオンデマンド配信しております。興味・関心のある方は、ぜひご覧ください！